

近刊

道

路

講

演

集

全壹冊
金貳圓

右は第五回道路職員講習會に於ける左記諸氏講述の筆記の擔當各講師に校補を煩はし今回前記印刷實費を以て頒布すること、せり。

目次

挨拶

水野鍊太郎

道路構造

菊地明

國産品の使用に就て

橋本圭三郎

鐵筋混凝土

永田年

土木行政

三邊長治

道路鋪装に就て

岩澤忠恭

道路行政

清水良策

道路に対する所感

中川吉造

都市計畫

兒玉九一

地震及耐震摘要

田邊良忠

交通整理

藤岡長敏

アメリカの道路上に就て

中川幸太郎

道路材料

藤井眞透

歐米の道路

藤田周造

橋

青木楠男

対米所感

牧野雅樂之丞

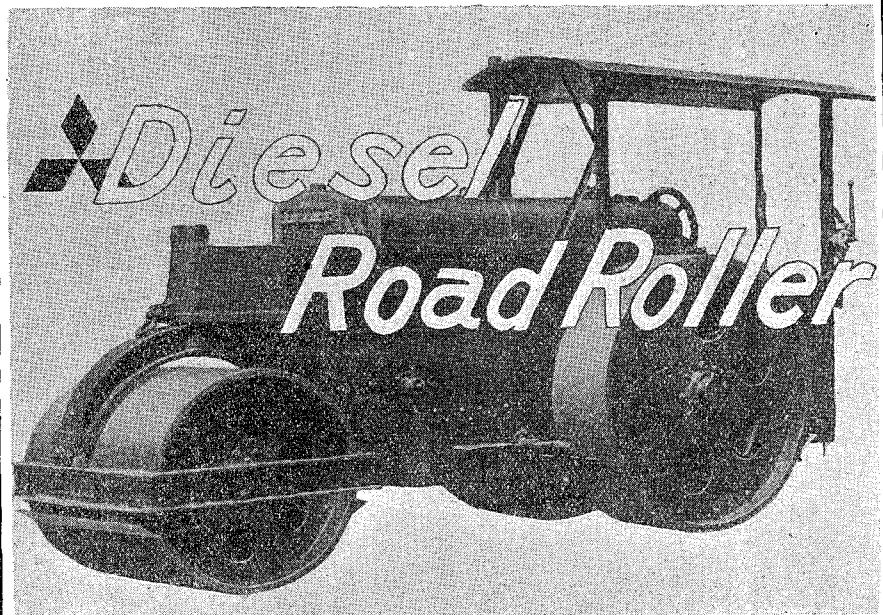
隧道工事

星野茂樹

帝都復興事業に就て

道 路 改 良 會

華 精 の 國 純



内務省東京土木出張所御註文十噸半マカダム型
三十五馬力ディーゼルロードローラー

大正五年以來既に十萬馬力に垂らんとするディーゼルエンジンと、大正十一年以來百數十臺のロードローラーとを製作せる経験を有する弊所が其優秀なる設計と工作との技術の粹を凝らして最もよく我國に適する様に製造した本機は純國產の最高級ディーゼルローラーと云ふ事が出来る多數のストツクあり續々御注文を乞ふ。

(型錄は御一報次第拜呈す)

製作者 三菱神戸造船所
一手販賣店

三菱商事株式會社機械部
東京・丸ノ内

内務技師
工學士

工學士

米田正文著

刊新

土と杭の工學

菊判横組三〇八頁 クロース装函入 定價三圓 送料書留二十一錢

別刷圖版四色版一葉
寫真版二葉 换入圖版一〇一圖

現 土木建築材料學 (粘土製品)

四六倍判二六二頁 厚紙裝假綴
定價三圓八十九錢 送料書留三十三錢

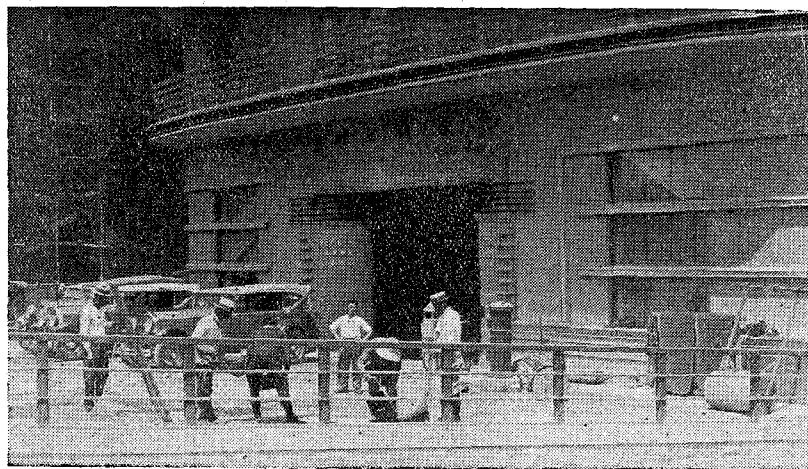
田中正義著

土木建築の構造物にて最も肝要なるものは基礎工事であり、基礎の強弱は直ちに建物の全生命を支配する。基礎工事に於て最も不可解のものは土壓と土と杭の支持力である。本書は土壓及び土と杭の支持力に関する最新の理論と其運用とを詳述せるもので、第一編總説を一三項、第二編粉體力學を三八項、第三編粘性力學を四項、第四編支持力理論に於ては地盤の支持力と、基礎杭の支持力とに大別して是等を四八項目に分類して理論と實際とを結合し第五編の應用に於ては矢板、擁壁、樋管及び水閘門基礎床版に付き論述せり。殊に樋管と水閘門基礎床版の解説は著者獨得の設計方法を擧げて複雑なる記算式を簡略化せり。著者は内務省に職を奉ること十有六年の久しき間土と水との鬭争を續け日夜これが征服に奔命しつゝありて、本書はその結晶である。

本文挿入圖一七四

本書は著者多年の研究と経験とにより、飽くまで實際的にして、而も材料の本質を闡明して餘さず。蓋し土木建築材料に關する唯一の權威書である。學修者は之によつて材料の眞髓を摑み得べく、實務家は座右に備へて忠實なる顧問たらしむべく、又材料商及び製造家は貴重なるヒントを得て大いに考ふる處あるべきを信す。本書はまた各材料の輸入關係を明かにして國産産業を強調す。以て著者の抱負を窺ふに足るべく、世間流布の材料書と甚しく差を異にする處である。

京東市神田町通り
岩波書店
振替東京二六二四〇
電話九段一一二二二
一一一〇八
一一一〇九



東京朝日新聞社前廣場表層



生乳劑木鈴

特許國產

用庭校面床道路

易廉美適
簡低優快
工用裁感
施費體觸

日本アスファルト乳劑株式會社

營業所

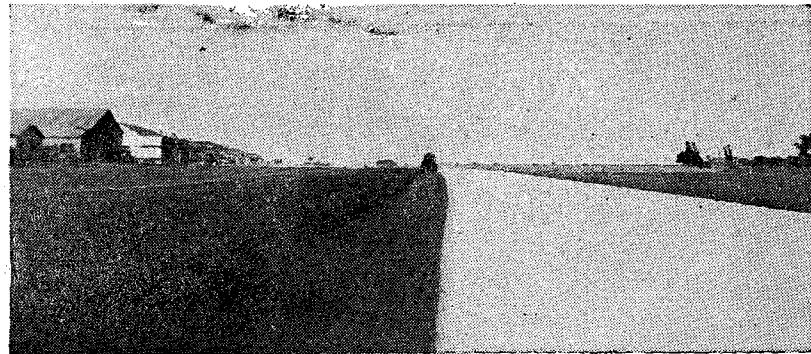
東京市麹町區丸ノ内海上ビル七階

電話九ノ内四七六三一〇

工場 神奈川縣大船在小坂村
電話鎌倉七三六番

昭和十六年十一月二十五日

印刷納行(毎月一日發行)



例一 チュマニスルマスの航空場

航空場のビチュマルス鋪装

海軍省の御下命に依り横須賀海軍航空隊飛行場の一部面積四萬三千有餘平米
厚五纏滲透式鋪装を九月上旬より施工中であります。

ビチュマルスに依る航空場の鋪装は飛行機の滑走速度を増大すると同時に鋪
装面維持の容易と費用の輕微等理想的なるものであります。弊社に於ては此の
御採用の光榮に沿し聊かなりとも國家に貢献する意味に於て多年の研究と細心
の注意を以て作業中であります。

其他高松、別府、京都、青森、旭川、室蘭、萩等に於て弊社製品ビチュマル
スに依り施行中であります。

日黒海軍技術研究所御幸道路完成



日本ビチュマルス株式會社

本社 東京市丸ノ内二丁目八番地 電話丸ノ内(23)一六七四番
工場 横濱市中區天神橋 電話本局(2)二四一五番
出張所 大阪市西區土佐堀通一ノ一大同ビル
電話土佐堀四三四三・三一一八